

NCAC

Nagano City Arts Center

長野市芸術館

見えてきた！長野市芸術館

See the whole picture of NCAC !!!

広報誌準備号 | vol.04 | 無料

長野市芸術館を
ぜひ、お使いください。

利用申込受付開始

平成27年9月1日(火)～
平成28年8～10月のご利用分

利用説明会

申込方法、設備・備品、利用料金などについて詳しく説明します。

平成27年8月1日(土)13:30～
2日(日)10:00～
会場：長野市城山分室(大会議室)

詳細情報は、長野市芸術館公式ウェブサイトをご覧ください。



長野市芸術館
NAGANO CITY ARTS CENTER

長野市民会館は「長野市芸術館」として、生まれ変わります。その最新トピックスなどをこちらでお届けします。

vol.04 発行●2015年6月30日

発行元

一般財団法人 長野市文化芸術振興財団
長野県長野市箱清水1-3-8 長野市城山分室
TEL: 026-219-3100 FAX: 026-219-3110
info@nagano-arts.or.jp

長野市芸術館 | Q

http://www.nagano-arts.or.jp

◎本誌からの写真・文などの無断転載を禁じます

長野市芸術館の姿、 いよいよ出現！

建設状況レポート (2015年6月)

昭和通りを通り過ぎると、最近急ピッチで建設現場の様子が変わってきたことに気づく、長野市芸術館。そうなんです。あと、半年もしないで、いよいよ長野市芸術館は完成する予定(平成27年11月末)。期待が日々募る建物の現状を、建設担当している長野市 第一庁舎・長野市芸術館建設事務局にお聞きしました。



今まさに、建設現場は急ピッチで進んでいます。

長野市 第一庁舎・長野市芸術館建設事務局 / 宮下 慶太郎さん

現在、建設中の長野市芸術館は、長野市役所第一庁舎との合築。平成25年から建設が始まり、さまざまな課題を乗り越え、もうすぐ完成を迎えようとしています。そんな現在の建設現場の様子をお聞きしました。

— ここどころ、建設中の外観の様子が急速に変わってきていますね。

屋根工事を進めるため、足場を部分的に取り外しましたので建物の姿が少しだけ見えるようになりました。現在は、外装やサッシの工事が急ピッチで進んでいます。二ワの上空では、庁舎側と芸術館側が鉄骨ブレースにより構造的に繋がりました。長い間、現場に立っていたタワークレーンも、ついに役目を終えて解体されました。

— これから完成まで、特に注目してみたいポイントは？

音響性能を左右することになる内装の工事が、とても重要なポイントになってきます。一般的な建物の内装とは一味も二味も異なる仕様になっていますので、職人さん達もとても大変そうです。内装工事が終わってから客席の椅子を設置していきますが、この椅子がきれいに並べられると、「さあ、いよいよ」という感じになりますね。

— 実際に、一般の方でも見学ができたりますか？

工事現場の中には危険な箇所がまだまだ数多くありますので、安全面から一般の方の見学は今のところ難しい状況です。現第一庁舎の事務局

前には、外装や内装仕上げのサンプル品や現場写真、完成模型を展示していますので、そちらをぜひご覧いただきたいです。

— 最後に、市民の方々にメッセージを！

工事が始まってからもうすぐ2年が経ちます。現場周辺の皆さんには何かとご迷惑をお掛けしていますが、安全第一で工事を進めておりますので今しばらくご協力をお願いします。開館を心待ちにしています。

ちにしてくださっている市民の皆さんの期待に応えられる、素晴らしい芸術館ができあがるまで、もうしばらくお待ちください。

このインタビューの間にも、工事は進行中です。建設の状況は、事務局のウェブサイトにて更新されています。普段見ることのできない内部の様子なども掲載。ぜひご覧になってみてください。



昨年12月に大ホール客席2階部分の段床から、舞台側を眺めた状況です。今ではこの上に屋根もかかり、完成に近づいてきました。



上の写真は、大ホールの屋根にコンクリートが流し込まれ、固まり始めたときの様子。実際に屋根に乗ってみると、大ホールの大きさをひしひしと感じる事ができました。

長野市 第一庁舎・長野市芸術館建設事務局

長野市役所新第一庁舎および長野市芸術館の建設を統括する事務局。平成21年に、前身である「第一庁舎建設室」が立ち上がり、その後、「第一庁舎・長野市民会館建設室」、「第一庁舎・長野市民会館建設事務局」を経て、現在に至る。

住所 / 〒380-8512 長野市大字鶴賀緑町1613番地 第一庁舎1階 電話 / 026-224-0345
HP / http://www.city.nagano.nagano.jp/soshiki/city-hall/

長野市 建設事務局



… 定点撮影 …



2013年9月18日



2013年12月17日



2014年3月4日



2014年9月1日



2014年11月28日



2015年6月2日

今年度も多彩な開館イベントを開催。その一部をレポート。

クリエイション・ミーティング4days

4月17日に第1回、続いて6月5日に第2回が開かれた「クリエイション・ミーティング4days」。長野市芸術館の中でも、自由度の高い、長野市初のブラックボックス形式の小劇場空間である「小ホールB」の使い方を考え、来年5月のこけら落とし事業をともに企画しようというものです。長野市内を中心に、遠くは首都圏から、演劇・ダンスや、現代美術、ミュージシャン、まちづくりに興味のある方などが集まり、ミーティングが行われました。

第1回は長野市芸術館の技術統括・俵山公夫が、小ホールBの舞台仕様や特徴を解説、前住地・銀座セゾン劇場での経験や演出プランの実例も交えながら、具体的な活用法の一例を紹介しました。参加者からも新しい空間に対する期待や不安、疑問点や要望がいくつも飛び出しました。

第2回は、ロームシアター京都の藤山陽太氏を講師に迎え、松本で隔年開催されている平成中村座「信州まつもと大歌舞伎」の実例を中心に、市民との協働による、まちとホールとの理想的な関係を探りました。

将来への展望と現状の課題とをディスカッションしながら、長野市ならではの地域特色を活かした小劇場文化の基盤を形づくろうとするこの企画、少しずつ少しずつ前進しています。なお、これまでのミーティングの様子は、YouTubeチャンネル「長野市芸術館(NCAC)チャンネル」で配信中。



今年度は全4回。第3回は8月6日(木)に「明日の担い手の育成」、第4回は9月25日(金)に「公演をとりまく環境」というテーマで開催します。熱い雰囲気だけでもぜひ感じとってみてください。入場は無料です。詳細情報は、長野市芸術館公式ウェブサイトにて。



長野市芸術館と街が築き上げていく「地域文化」とは何でしょう？何が求められ、求めるのか…。毎回テーマに則した有識者を講師でお呼びし、地域を知る市民パネラーにも参加してもらってのミーティングとなっています。

NCAC 音楽大学 ～音楽の分かる大人になろう講座～

クラシック音楽って、なんとなく周りに流れてくるけど、詳しくは知らない。なんか難しそうだし、作曲家や演奏家の違いもよく分からない。そんな方、多いのではないのでしょうか？

これからできる長野市芸術館では、クラシック音楽のコンサートもたくさん聴けるようになるし、日々の暮らしの中にクラシック音楽があるなんてちょっと素敵。

「NCAC 音楽大学」はそんな方々へ送る、クラシック音楽の楽しみ方講座。5月31日に1時限目がいよいよ開かれました。「ベートーヴェン入門」と題し、あの有名な交響曲第5番「運命」で多くの方が耳にしている「ジャジャジャーン」のフレーズ23種類を聴き比べました。100年も前の録音から現在に至るまでのクラシック音楽の流行や、演奏家それぞれの解釈が、この一つのフレーズに凝縮されていて、非常に興味深い内容となりました。2時限目～4時限目までの残り3回の詳細情報は、長野市芸術館公式ウェブサイトにて。



1時限目 講師：柴田克彦(音楽ライター・音楽評論家)



「音楽の分かる大人になろう！講座」のイラスト



「音楽キャラバン」とは、地域の方々に上質なクラシック音楽を気軽に楽しんでもらうことに加え、長野市にゆかりのあるクラシック音楽の若手アーティストの育成事業。「音楽キャラバン EX」は講師を迎えての特別編です。



歴史カルチャーの公演以外にも、西山まりえ氏による、キャラバン登録アーティストへのアウトリーチ研修が開かれました。

音楽キャラバンEX

5月23日に、長野市立博物館プラネタリウムにて、「西山まりえ 歴史カルチャー・ハープリサイタル」を開催。通常の演奏会では味わえない、プラネタリウムの星たちとともに聴く歴史カルチャーの音色に、時間を超越したきらめきと深みを感じるロマンチックなひとときとなりました。



7月以降の注目株をご紹介します。

開館記念イベント

7月以降はイベントで、大きな公演を2つご用意しています。どちらの公演も、お好きな方はもちろんのこと、そのジャンルの初心者の方もその魅力を楽しめるような内容になっています。乞うご期待を！

世界屈指のトップ・バレエダンサーたちが、長野に集まる特別な一日！

ロシア・バレエ トップダンサーたちによる バレエ・グラン・ガラ

7月23日(木) ● 19:00 開演

●ホクト文化ホール(長野県民文化会館) 大ホール
●S席:5,000円 A席:4,000円 B席3,000円(全席指定)

【プロデューサー・演出・ダンサー】田北志のぶ(キエフ・バレエ、ウクライナ功労芸術家) 【舞台監督】アラ・ラゴダ(キエフ・バレエ コレオグラファー) 【ダンサー】マリア・アラシュ(ポリショイ劇場)、アレクサンドル・ヴォロチコフ(ポリショイ劇場)、アレクサンドル・ザイツェフ(元ポリショイ劇場、元シュツガルト・バレエ)、イーゴリ・コルブ(マリンスキー劇場)、アンドレイ・エルマコフ(マリンスキー劇場)、エレナ・エフセエフ(マリンスキー劇場)、ブルックリン・マック(ワシントン・バレエ)、オレーサ・シャイターノフ(キエフ・バレエ) 【特別出演】二山治雄(白鳥バレエ学園) 2014年ローザンヌ国際バレエコンクールにて優勝！



Accepting co-presented events with us

開館記念 共催事業を募集中！

文化芸術の新しい風を

個人や団体問わずに、長野市内の表現に携わる方々の催しを当財団が共催する形で、市芸術館の開館をともに祝いたい！というこの企画。一緒に長野市の文化芸術に新しい風を起こしましょう。

平成28年5月、いよいよ「長野市芸術館」が開館します。長野市の新しい文化芸術の拠点となる市芸術館は、音楽や演劇、舞踊などをはじめ、さまざまなジャンルの芸術の発表やリハーサルが日常的に行われ、プロのアーティストだけでなく、子どもたちをはじめとする全ての世代がステージに立ち、表現する喜びを多くの人たちと共有するための「交流のステージ」です。当財団では、この市芸術館の開館を市内文化芸術団体や個人、アーティスト等と共に盛大に祝い、長野市の文化芸術における「新しい風」へとつなげるために、「長野市芸術館 開館記念共催事業」を募集します。市民の皆さんの創意あふれるたくさんのご応募を心よりお待ちしております！

開催期間
平成28年6月1日(水)～7月3日(日)

応募期間
平成27年7月1日(水)～7月17日(金)

お問い合わせ
一般財団法人 長野市文化芸術振興財団



詳細を記載している開館記念共催事業の応募要項・申込書は、長野市役所、支所のほか、お近くの公民館にあります。また、長野市芸術館の公式ウェブサイトでも閲覧、ダウンロードできます。

演劇 「父よ！」

10月17日(土) ● 14:00 開演

●長野市松代文化ホール ●全席指定:3,600円(全席指定)
●Nチケ会員先行発売 7月1日(水)～、一般発売7月4日(土)～



©谷古正彦



【作・演出】田村孝裕
【出演】平田満、ベンガル、徳井優、花王おさむ、井上加奈子
【演目紹介】
「黄昏の四兄弟に明日はあるのか？」
男ばかりの四兄弟が実家に集まり、父親の面倒を見る見ないでやりあう姿を描いた、笑いや哀しみが同居するハートウォーミングな演劇作品です。公演終了後には、出演者によるポストトークもあります。ベテラン俳優陣の競演をお楽しみください。

Bookmark our Site!!

ウェブで最新情報をチェック。

公式ウェブサイト

公式ウェブサイトから、最新トピックのほか、ウェブ限定のチケット購入のほか、公演情報をメルマガで手に入れられる会員制度「Nチケ会員」の登録もこちらから。ぜひ、ご覧になってみてください。

長野市芸術館 <http://www.nagano-arts.or.jp>

Nチケ会員

開館記念イベントから、今後の芸術館の公演や催しのチケットをウェブで購入できる、会員制度が3月より始まっています。

入会や会費は、無料！

最新情報メルマガ配信！

会員限定チケット先行予約！

メルマガは、ご希望の方のみにお送りしています。ぜひ、お気軽にご登録ください。登録は、長野市芸術館公式ウェブサイトより。

「Nチケ会員」とは…
「NCAC(Nagano City Arts Center)チケット会員」の略称です

動画共有サービス「YouTube」にて、芸術館専用のチャンネルをつくりました。名称は「長野市芸術館(NCAC)チャンネル」です。動画による事前告知やリポートをお楽しみください。

長野市芸術館 Facebook ページも継続中。開館前だからこそ伝えたいトピックスを中心に、プレ事業などの情報を随時更新しています。